

わが友、逝く！！

K.H

2月の寒い夜、メールが届き具合が悪いので今、救急を呼んでいるので次の教室開催日には出席できないかも知れない・・・と連絡あるも、成すべく”手”もなく心配しながら待つばかり、

つい先日、元気な姿をみているので何があったのか？
そんな幸せを感じながらもう30年近くのボランティア

翌日知らない人からメール着信していました。
開いてみると『兄・死亡』

まさかそんなバカな！！

どうするんだ！！

何をすればいいんだ！！

頭は、真っ白、グルグルまわるばかり・・・・・・・・

教室どうするんだ！！

友の意志を継いで、前進するのは解るが・・・・・・・・

何をどうすれば・・・

めげている時ではない、心を鬼にして前へ、前へ、

言葉ではわかるが、動きがとれない！！

じっとした日々が続いたが、そうだ！！

仲間たちの限りない力を借り、友の分まで一緒に

前進しよう！！

2週間程過ぎた日、新しきリーダーが誕生！！

力強いメッセージは、『友の分まで一緒に活動』してゆきます！！

